

## 2 平成28年度 第2回実施事業報告

### 1 千葉県身体障がい者デイキャンプ



期日：2016年9月24日（土）  
場所：昭和の森  
内容：ボーリング、ダーツ、木の鼓動、バーベキュー

### 2 ちばシティサバイバルキャンプ



日時：2016年9月25日（日）  
場所：千葉大学 グラウンド、体育館

9月25日は、朝からよい天気でした。今年台風が多く、土日に太陽が見えたのは久しぶりの感じがしました。

参加者は朝9時半には親子で千葉大体育館へ集合しました。受付は大混雑、大渋滞。昨年もそうでしたが、今年はそれ以上に参加者が集まりました。子どもは小学校1～3年生が多く、1グループ22～25名とし、4グループに分かれて活動しました。また、父兄の数は30名程度、スタッフ(学生、県協会)は28名でした。

今回は“ちばシティサバイバルキャンプ”と銘打って、地元近隣の小学生を中心に地域貢献するという趣旨で、防災の知識を吸収し、実践してもらうことを目的として実施しました。

①②グループは担当のスタッフに引

率されて、グラウンド脇にある防災用トイレに集まり、非常用トイレを製作する班と火おこしをする班に分かれました。非常用トイレの中にしまっている、トイレを隠すテントの組み立てを行いました。非常用トイレは、グラウンドの周りに15基そろえてあり、1基で300名の使用できるそうです。トイレ製作が終わると元の位置に戻し、隣の火おこし班と入れ替わって活動しました。

火おこしは、舞いきり、弓きり、ひもきり等あるが、今回は弓きりを行いました。弓きりと舞いきりともにはずみ車を分銅にして、火きり杵を回し火きり板に摩擦で炭を起こして、細かくほどいた麻ひもに炭を移して息を吹きかけ風を入れて火を起こしました。

③④グループは体育館で、ロープ

ワーク(本結び、もやい結び)を行いました。本結びは、結び目を逆から入れると片結びになってしまい、結び方がわからなくなってしまっていた参加者が見られました。また、もやい結びは小学校低学年の子どもには少し難しい課題であったようでした。ロープワークが終わると鋸で丸太切りを行い、切った丸い形の板をマジックインクで色を付け紐をつけてブローチを作り、お土産に持って帰ってもらいました。色を付ける見本に“ドラえもん”と“ピカチュウ”の雑誌を置きました。丸太切りはのこぎりが新しい刃の物を用意したもので、子供でもうまく切ることができました。その後、13:50分から閉会式が実施され、無事に終了しました。

(報告者:高橋)

### 3 キャンプインストラクター講習会



期日：2016年10月8日(土)-11日(月)  
場所：千葉県船橋市 大神保キャンプ場

### 4 夏休み子どもサバイバルキャンプ



期日：2016年7月30日(土)-31日(日)  
場所：千葉県千葉市 山王公民館

### 5 ODC 野外力検定



期日：2016年11月6日（日）  
場所：国立オリンピック記念青少年センター